

委員会報告： 親睦活動委員会

- ・次週「新年会」の確認 恵比寿R C訪問について

ニコニコボックス： 31日現在累計 759,000円

渕 岡 茂 君 新入会員田中弘さんを大歓迎します。

石川友意君 "

丸 山 勝 君 "

齊藤興一君 今日の天気は草々の春の気候ですね、暖かな雨を頂き芽にも春がここまで来ています。小林さんの卓話楽しみです。頑張って下さい。

斎 藤 正 君 田中さんの入会を歓迎して、今後、多いに楽しいロータリーライフを送れるよう頑張りましょう。小林繁ちゃんの卓話を楽しみに。

本間重満君 田中弘さんの入会を祝って。小林繁男さんの卓話を楽しみです。

駒 形 実 君 いつも木宮先輩に助けられて感謝しています。

柄沢憲司君 木宮さんにせがまれて。

落合益夫君 小林繁男会員の卓話を期待しています。

堀川正幸君 田中さんの入会を歓迎します。小林さん卓話ご苦労様です。

米山忠俊君 小林さんの卓話に期待して。

安田貞夫君 "

木 宮 隆 君 "

青木省一君 B o x協力

今井克義君 B O Xへ

- ・次年度幹事より 小林年度委員会組織が決まりましたので配布致しました。ご協力宜しくお願いします。

臨時総会：

本日の出席は36名です。本クラブの定足数に達しておりますので本臨時総会は成立致します。

- ・議案「慶弔規定改定の件」提案通り承認

新入会員入会式：

新入会員 プロフィール：

氏 名 田中 弘

生年月日 昭和28年11月18日

会社名 大新潟カントリークラブ

役職名 支配人

会社住所 三条市長沢1385

T E L 46-3221 F A X 46-3070

自宅住所 長岡市藤沢 1-7-8



T E L 090-2605-4200

家族構成 鏡美（妻）和樹（長男）

卓 話：脳梗塞を克服して 小林 繁男



始めに私の会社を紹介します。小林製鉄（株）といいます。果実用の鉄類を製造販売しております。工場は金子新田にあります。私は二代目で先代は本成寺村袋出身です。

タンスの金具の製造を手がけていた親戚の工場に丁稚奉公にあがり、あけて上京し医療機器の製造を手がけていました。私の生年月日が昭和20年2月19日ということは終戦前に父が居たという事になります。職業が召集令状を免れた原因であったようです。

さて、本題の脳梗塞ですが、10年前の1月4日の朝、その時がやってまいりました。私は毎朝従業員が出勤する前に火床（ほど）に火を入れ温度を上げておく事が日課でした。その日もいつものよう林町の自宅を6時30分に車に乗って出かけました。パール金属の辺りまで来たところ突然眠気に襲われ車は左に切れて歩道を走り、用水路まであとわずかという一歩手前で止ました。そこで病気に気が付けば良かったのに、ふっと目が覚めて又ハンドルを右に切って車道を走りはじめた。しかし病気が出ているのだから正常な運転が出来る訳がない。当時の車はマニアル車で、左半身麻痺しているものですから、発進するとはエンストしてしまう。それでも悪いのは車だと思い車を放置して歩いて工場に足を進めた。その間、工場では時間になっても現れない私を心配して家族、社員一同集まっていた。そんな所へ転びながら泥まみれになって到着したのだから、これはおかしいと直ぐに救急車を呼んだ。救急隊員も家族から聞き取りをして、いつもと違う言動だということから頭の病気と判断し直ぐに三之町病院へ搬送してくれました。この時の早い処置が幸いして今の自分があると思っています。そして入院生活が始まったのです。その折、私はすばらしく綺麗なお花畠を見ました。まるで祭壇の上の蓮華のようありました。そこは三途の川の向こうで、叶姉妹のような美しい人がおいでと言っていたら行ったかもしれない。しかし、そこに居たのは父でまだ早いと帰されたのです。お陰で助かった。

眠気に襲われた時、車が右に切れ道路の中央にでていたらどうなって居ただろう？

歩道に通行人が居たら巻き込んだかも知れない？と考えたとき本当に自分は運が良いと思いました。病院の手厚い看護と回りの励ましで回復に向かい、リハビリに励む日々が続いた。リハビリ室は6階で正面に美しい弥彦山が見えた。登りたいなあ、早く登りたいと思った。とにかく早く車椅子と病院から卒業したかった。歩く事が早期回復には絶対不可欠であると言うことは実感です皆さんも本寺小路へ飲みに行く時、又帰る時、なるべく乗り物でなく歩いて行った方がいいですよ。又リハビリの為に始めた陶芸も指先の刺激になり回復を促したと思います。

ところで、脳梗塞という病気になった原因を考えたとき、自分の場合、いろいろある要素が重なった時に起こったようです。